

2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月12日

上場会社名 Cross Eホールディングス株式会社 上場取引所 福
 コード番号 231A URL https://cross-e-hd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 松尾 貴
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鶴田 修一 TEL 0956 (27) 0555
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：有 当社WEBサイトに掲載
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績（2024年10月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	3,740	7.4	579	15.8	583	14.3	384	14.4
2024年9月期第3四半期	3,482	-	500	-	510	-	335	-

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 384百万円 (14.4%) 2024年9月期第3四半期 335百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	154.97	153.68
2024年9月期第3四半期	157.73	-

- (注) 1. 当社は、2023年9月期第3四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年9月期第3四半期の対前年同期増減率は記載しておりません。
 2. 2024年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年9月期の期首に株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。
 3. 2024年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	4,212	2,904	68.9
2024年9月期	3,868	2,642	68.3

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 2,904百万円 2024年9月期 2,642百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	-	0.00	-	50.20	50.20
2025年9月期	-	0.00	-		
2025年9月期（予想）				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 配当予想の修正については、2025年7月15日に公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,011	△7.0	527	7.8	517	4.6	346	6.3	139.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 連結業績予想の修正については、2025年5月7日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料の6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期3Q	2,482,000株	2024年9月期	2,479,800株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	一株	2024年9月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年9月期3Q	2,480,146株	2024年9月期3Q	2,129,800株

(注) 2024年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2024年9月期の期首に株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績の予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2025年8月19日(火)に当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に足跡が残るものの、雇用・所得環境が改善するなかで緩やかに回復する動きとなりました。一方、物価上昇の継続に加え、米国の通商政策の動向や金融資本市場の変動などにより、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況において、前連結会計年度から継続している受注済の工事について、資材や人件費の高騰等があったものの、徹底した原価管理と効率的な工期管理等を行いました。受注活動については民間企業の設備投資、更新需要や、当社グループの強みである廃棄物焼却施設等の更新需要に向けた活動をいたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高3,740,149千円（前年同期比257,179千円増、同7.4%増）、営業利益579,825千円（前年同期比79,026千円増、同15.8%増）、経常利益583,280千円（前年同期比72,961千円増、同14.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益384,343千円（前年同期比48,410千円増、同14.4%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(建設及び機械設置工事業)

西日本エンジニアリング株式会社について、前連結会計年度から継続している九州・沖縄地区及び関東地区の工事が順調に進捗したものの、売上高は1,317,464千円（前年同期比62,712千円減、同4.5%減）となりました。

ハウステンボス・技術センター株式会社について、新規改修工事の受注や、前連結会計年度までに受注した大規模工事が進捗し、売上高は1,835,703千円（前年同期比276,823千円増、同17.8%増）となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間に属する建設及び機械設置工事業のセグメント売上高は3,153,168千円（前年同期比214,111千円増、同7.3%増）、セグメント利益は569,428千円（前年同期比83,684千円増、同17.2%増）となりました。

(ファシリティ・マネジメント事業)

資材や人件費の上昇があり、自治体及び民間施設の管理受託契約の更新と、コストの上昇分の管理受託価格への反映が順調に進捗いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間に属するファシリティ・マネジメント事業のセグメント売上高は586,981千円（前年同期比43,068千円増、同7.9%増）、セグメント利益は147,129千円（前年同期比15,283千円増、同11.6%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、4,212,884千円となり、前連結会計年度末に比べ344,418千円増加しました。流動資産は3,633,731千円となり、前連結会計年度末に比べ148,737千円増加しました。これは主に未成工事支出金の減少額14,400千円及びその他に含まれる前渡金の減少額251,042千円があったものの、受取手形・完成工事未収入金及び契約資産等の増加額400,922千円によるものです。固定資産は579,152千円となり、前連結会計年度末に比べ195,681千円の増加となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、1,308,631千円となり、前連結会計年度末に比べ82,966千円増加しました。流動負債は1,179,371千円となり、前連結会計年度末に比べ80,218千円増加しました。これは主に契約負債の減少額192,178千円及びその他に含まれる経費未払金の減少額105,283千円があったものの、工事未払金等の増加額403,792千円によるものです。固定負債は129,259千円となり、前連結会計年度末に比べ2,747千円の増加となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,904,253千円となり、前連結会計年度末に比べ261,452千円増加しました。これは、配当金の支払い124,485千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益384,343千円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の68.3%から68.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2025年9月期）の業績予想及び配当予想につきましては、2025年5月7日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」及び2025年7月15日に公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,526,669	2,533,365
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産等	603,204	1,004,127
商品	253	116
未成工事支出金	33,481	19,081
その他	321,385	77,040
流動資産合計	3,484,994	3,633,731
固定資産		
有形固定資産	192,800	208,300
無形固定資産		
のれん	37,656	28,966
その他	214	183
無形固定資産合計	37,871	29,150
投資その他の資産		
長期預金	—	200,012
その他	152,799	141,690
投資その他の資産合計	152,799	341,702
固定資産合計	383,471	579,152
資産合計	3,868,466	4,212,884
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	246,440	650,233
未払費用	25,723	28,065
未払法人税等	127,951	95,315
契約負債	309,130	116,951
賞与引当金	81,731	118,111
役員賞与引当金	43,321	24,356
その他	264,852	146,337
流動負債合計	1,099,152	1,179,371
固定負債		
退職給付に係る負債	108,252	104,033
その他	18,260	25,225
固定負債合計	126,512	129,259
負債合計	1,225,665	1,308,631
純資産の部		
株主資本		
資本金	277,980	278,777
資本剰余金	242,585	243,382
利益剰余金	2,122,236	2,382,093
株主資本合計	2,642,801	2,904,253
純資産合計	2,642,801	2,904,253
負債純資産合計	3,868,466	4,212,884

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,482,970	3,740,149
売上原価	2,657,532	2,812,721
売上総利益	825,438	927,428
販売費及び一般管理費	324,638	347,602
営業利益	500,799	579,825
営業外収益		
受取利息	11	979
スクラップ売却益	7,492	228
保険金収入	—	1,045
助成金収入	—	1,244
その他	2,120	1,070
営業外収益合計	9,624	4,567
営業外費用		
固定資産除却損	104	—
損害賠償金	—	1,105
その他	—	7
営業外費用合計	104	1,112
経常利益	510,319	583,280
特別利益		
貸倒引当金戻入額	6,200	500
固定資産売却益	2,329	—
特別利益合計	8,529	500
税金等調整前四半期純利益	518,849	583,780
法人税、住民税及び事業税	189,174	186,784
法人税等調整額	△6,258	12,652
法人税等合計	182,916	199,437
四半期純利益	335,932	384,343
親会社株主に帰属する四半期純利益	335,932	384,343

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	335,932	384,343
四半期包括利益	335,932	384,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,932	384,343

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額 (注) 2
	建設及び機械 設置工事業	ファシリティ・ マネジメント 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,939,057	543,913	3,482,970	—	3,482,970
計	2,939,057	543,913	3,482,970	—	3,482,970
セグメント利益	485,743	131,845	617,588	△116,789	500,799

(注) 1. セグメント利益の調整額△116,789千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額 (注) 2
	建設及び機械 設置工事業	ファシリティ・ マネジメント 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,153,168	586,981	3,740,149	—	3,740,149
計	3,153,168	586,981	3,740,149	—	3,740,149
セグメント利益	569,428	147,129	716,557	△136,731	579,825

(注) 1. セグメント利益の調整額△136,731千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	10,802千円	10,886千円
のれん償却額	8,689千円	8,689千円